



「性の多様性」 と、〇〇学



近年、「性の多様性」についての認知が広がり、国や地方自治体の政策へも、少しずつですが反映されるようになってきています。学術研究のレベルで見ても、一定の議論が積み重ねられていると思われませんが、まだまだ成熟しているとはいいがたく、まして学問分野を超えた議論の共有という点では、ほとんどなされていないのが現状ではないでしょうか。そこで今回は、各学問分野で「性の多様性」についてどのような研究や議論がなされているのかを紹介しあい、深めあう場を作りたいと思います。多くの方々のご参加を賜れば幸いです。

2月19日(水)

17:00~19:00 (※教授会終了後)

会場

茨城大学人文社会科学部
B201教室

主催

茨城大学人文社会科学部
市民共創教育研究センター

谷口 基 (近現代日本文学)

「性の多様性と日本近代文学—戦前探偵小説を例として—」

清山 玲 (労働経済、人事労務管理)

「経済界および先進企業によるLGBT支援の取組と課題」

佐々木 啓 (歴史学/日本近現代史)

「「性の多様性」と歴史学」

2019年度
第3回研究会

